

# 2017 第6回科学技術教育フォーラム

## 科学技術立国を支える問題解決教育 －社会との共創による新教育課程の実現－

21世紀の科学技術立国を担う将来の理数系人材育成は、産官学で取り組むべき喫緊の課題です。1960年代から1980年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は、今日、課題解決とイノベーション創造のための21世紀型ソフトスキルとして、海外において広く普及定着し、企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育され成果を上げています。

昨今、社会に生きる問題解決力の育成を目的として、新学習指導要領における新科目「理数探究」の創設をはじめとした教科横断的な学びや、子供たちの主体的・協働的な学びであるアクティブ・ラーニングの充実が指向されています。一方産業界には、主体的・協働的な改善活動を通して、問題解決力の育成を実現してきた歴史があります。未来を担う子供たちのため、この産業界が培ってきた知を共有し、産官学が一丸となった共創によって、新たな教育課程を実現してゆく必要があります。

そこで、小・中・高等学校、大学における教育関係者と品質立国日本を代表する産業界の関係者で、データの取り方、問題解決の考え方とその力の育成方法を共有することを目的として、日本品質管理学会TQE特別委員会の企画で第6回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催いたします。

ご参加のほどお願い申し上げます。

### 1. テーマ

『社会との共創による新教育課程の実現』

### 2. 日時

平成29年 3月25日 (土) 13時00分～17時30分

### 3. 会場

電気通信大学 西5号館 209号室

### 4. 参加費 1,000円

### 5. プログラム (敬称略)

開会挨拶 …………… (独)統計センター 理事長/日本品質管理学会 会長 樫 広計

基調講演 社会に開かれた教育課程の実現 …… 文部科学省初等中等教育局 視学官 長尾 篤志

第1部 海外での数理科学的問題解決教育の現状 …………… 東京学芸大学 教授 西村 圭一

#### 第2部 社会との共創による問題解決力育成の実践

- 地元企業とのコラボレーションによる主体的・協働的な問題解決教育の実践事例

…………… 山梨県立富士北稜高等学校 教諭 森嶋 真一

- 統計データを楽しむ「新しいアクティブ・ラーニング教材」の提案

～データビジュアライゼーション アプリ E2D3の活用方法～

…………… E2D3.org 代表/株式会社インテリジェンス 五十嵐 康伸

#### 第3部 パネルディスカッション

長尾 篤志、西村 圭一、森嶋 真一、五十嵐 康伸 司会：樫 広計

閉会挨拶 …………… 実践女子大学 准教授・TQE特別委員会 委員 竹内 光悦

### 6. 主催ならびに共催・協賛・後援

主催：(一社)日本品質管理学会

共催：統計数理研究所、(一社)日本統計学会、応用統計学会、日本信頼性学会

協賛：(一財)日本科学技術連盟、(一財)日本規格協会、統計関連学会連合、

横断型基幹科学技術研究団体連合

後援：文部科学省、総務省

### 7. 申込み 右のQRコード、もしくは、下記URLよりお申し込みください

URL <http://jsqc.org/q/news/2017/03/25/order107/order.html>

申込締切：2017年3月17日(金) (先着120名：初等中等教育関係者を優先します)

### 8. 問合せ先 (一社)日本品質管理学会 事務局

E-mail [apply@jsqc.org](mailto:apply@jsqc.org) TEL 03-5378-1506

お申込み用  
QRコード



# プログラム (敬称略)

13:00 ~ 13:10

開会挨拶

○(独)統計センター 理事長/日本品質管理学会 会長 椿 広計

司会: 東京学芸大学 教授 西村 圭一

13:10 ~ 13:50

**基調講演 社会に開かれた教育課程の実現**

○文部科学省初等中等教育局 視学官 長尾 篤志

13:50 ~ 14:20

**第1部 海外での数理科学的問題解決教育の現状**

○東京学芸大学 教授 西村 圭一

14:20~14:30 休憩

**第2部 社会との共創による問題解決力育成の実践**

司会: 慶応義塾大学大学院 教授 渡辺 美智子

14:30~15:00

**地元企業とのコラボレーションによる主体的・協働的な問題解決教育の実践事例**

○山梨県立富士北稜高等学校 教諭 森嶋 真一

15:00~15:30

**統計データを楽しむ「新しいアクティブ・ラーニング教材」の提案  
~データビジュアライゼーション アプリ E2D3の活用方法~**

○E2D3.org 代表/株式会社インテリジェンス 五十嵐 康伸

15:30~15:45 休憩

15:45~17:20

**第3部 パネルディスカッション**

長尾 篤志、西村 圭一、五十嵐 康伸、森嶋 真一 司会: 椿 広計

17:20~17:30

閉会挨拶

○実践女子大学 准教授・TQE特別委員会 委員 竹内 光悦